

夢の架け橋

(霜月)
第8号

朝晩やつと涼しくなり、ようやく秋の気配? カレンダーはあと2ヶ月で終わり。コートを着込むような冬が本当に来るのかしら? 夏物もまだ片付かないまま冬に突入しそうです。

十月は悲しい知らせから始まりました。予約席の常連さんだつたYさんの突然の訃報。

ご両親を大切にする心の優しい方でした。いつも明るく、とても気さくに誰とでも話ができる人でした。

病気で入院すると聞いて、何か私に出来る事はないかしら? と考えているうちに何もできないまま、旅立たれてしましました。心残りです。でも、本人はもつと心残りでしようね。高齢のご両親と奥様、そして一人娘さん、三十三年続けた店のことを思うと、心中は複雑だつたと思います。今でも時々、新聞片手に手を上げて笑顔で入つてみえる気がします。ほかのお客さんからもYさんの急逝を惜しむ声がよく聞かれます。

ありがとうございました。
心からご冥福をお祈りします。

『僕』人を思うと書いて「僕」人と人の繋がりがいかに大切か、年々感じています。私自身「お金はないけど人が財産」とよく言つますが、まさにそれにピッタリの芸人さんとのトータライブが予約席であります。また是非お会いしたいと思います。また言葉が次々飛び出します。ラブライブ以人为題に行つても、きつちを伝え、笑いの中にも感動、感銘を感じます。ラブライブ以外でも感動、感銘をしていきます。暖かい気持ちになります。

11月展示予定

10月24日(日)~11月13日(土) 11月14日(日)~11月27日(土)
 「mini図書館」
 本・絵本・雑誌並べます
 貸出・販売いたします



『木もれ陽』コンサート
13時~14時 予約席

●アルバ 「奥村陽子」
11月24日(水) 1200円
飲み物付

●アコーディオン&ヴァイオリン
「アンジェロ アクイリーニ」&「今泉香予子」
11月26日(金) 1500円
飲み物付



アコーディオン
アンジェロ アクイリーニ



ヴァイオリン
今泉香予子

『チケット取扱中』

●アンジェロ アクイリーニ・トリオ
[音楽の魔法]
12月3日(金) ザ・コンサートホール
全席自由 3,000円(前売り)

●予約寄席 (予約席落語会)
12月5日(日) 予約席
1,500円 ドリンク・お菓子付

詳しくは、予約席(0587)53-4218にお問合せ下さい。

●クラシックギター 「SOL&DUO」
11月27日(土) 500円
飲み物付

「コラアゲンはいごうまん」を迎えて

本題に入る前に、まず、「コラアゲンはいごうまん」とは?
10/3にあいにくご覧頂けなかった方のために少々説明を……

WAHAHA 本舗所属でスタンドアップトークライブを、全国各地を周り繰り広げる。
で、どんな話をするか?
「自らが体験・取材した事柄を事実に基づいて、ライブ会場に居合わせた人々に語る」と
言う、文章にするとテレビのワイドショーと同じじゃないかと勘違いしてしまいそうな
つまらない物のように思えてしまうかも知れませんが…
これがなんと! 笑いあり涙ありの抱腹絶倒ライブであります。
その辺りを、一緒に3日間の話を織り交ぜながら紹介します。

まずビックリしたのが60数キロのキャスター付トランクに大きなボストンバック、画家さんが使われる、おおきなスケッチブックの入った「コラアゲンはいごうまん」の名前
がアップリケで施してある手提げバック、それに図面ケースのような長い筒。
これだけの荷物を持って駅の構内から現れたのであります。
後で判明したのですが、この荷物大半がネタのための資料! 着替えとかはもしかしたら
コンビニ袋に一袋位かも? (ステージ衣装も赤いTシャツとトレパンだし)

話のネタは、とにかく自分で取材し体験したことが全てなので、この江南でも3箇所ほど
取材に行って頂き、そこに同行させてもらったのですが…。
取材地では、初めに写真を撮りながら見て周り、最期にそこの関係者の方に話を伺うと言
う順番で事が進んで行くのですが、話を伺う段になるといきなり裸になるのです「コラアゲ
ンはいごうまん」さん(長くてめんどくさいので以下「コラさん」)が! (実際に服を脱ぐ訳
ではありませんので… WAHAHA の人ならやりかねないかもしれません!)
自分自身をさらけ出して、疑問や質問を飾らずに自分の言葉でストレートにどんどんぶつけ
ていく。これには、ビックリしました。私なんか営業とかで誰かと話をする時、自分を良く
見せようと態度や言葉を着飾ったりしてしまうのですが、コラさんは着飾らないのです、そ
して、真剣なんです。
そうなると凄いですね、相手の方も裸になるのですね、そしてその方自身の本質見たいな部
分も見えてくるのです。

そうやって取材した内容をまとめてライブで喋るのですが、基本はお笑いなので多少は誇
張する部分もありますが、根幹の「人」と言う部分ではきっちりと本質を語ってくれていて、
そこに共感し、涙しと、単なるお笑いではない、ともすれば人情話とも取れる内容のライブ
を繰り広げてくれました。

今テレビで見られるようなただ「ばか笑い」して一瞬で過ぎていくような軽薄なお笑いで
はけっして味わえない、深~い人間模様がコラさんのお笑いにはあるような気がします。

人が存在していれば必ずそこは苦しみや悲しみが在る。
しかし、その苦しみ・悲しみがあるからこそ笑いが生まれ、
その時生まれた笑いに幸福感を感じるのではないか。
そしてそれをバネに先に進んで行けるのではないか。

それらの人間模様をうまく切取って、聞く人の心を豊かにしてくれる笑いがコラさんの笑い
ではないかと…。

質の高いお笑いを提供してくださった「コラアゲンはいごうまん」さんに感謝!

(根なし草)